

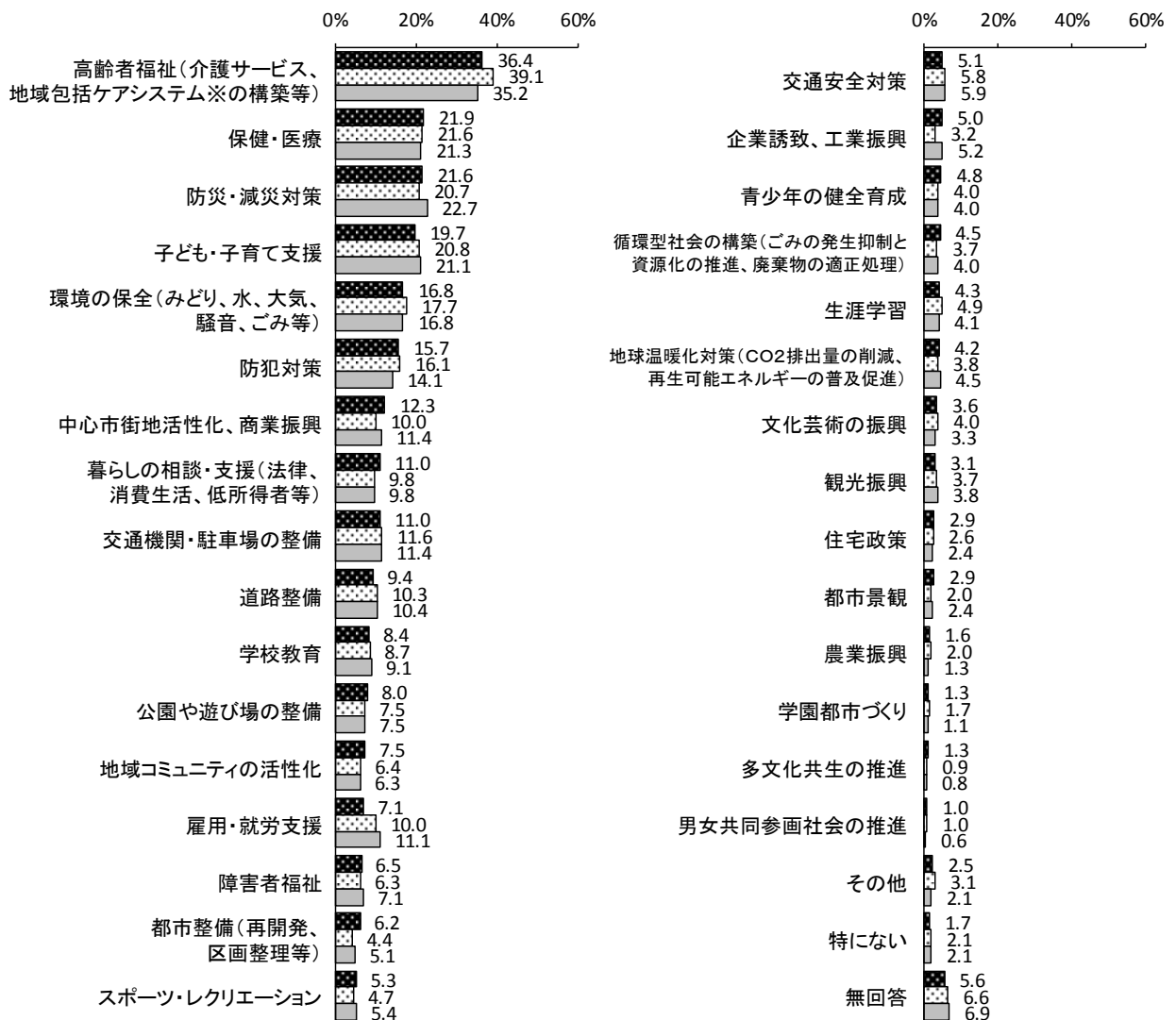
## 4. 市政への要望

### (1) 重点施策要望

◇「高齢者福祉（介護サービス、地域包括ケアシステムの構築等）」が4割近く

問60 市政全般において、あなたが特に力を入れてほしいと思う施策は何ですか。次の1～33の中から3つ選び、下の回答欄内に番号をご記入ください。

図4-1-1 重点施策要望－全体、経年比較



※地域包括ケアシステムとは、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、「予防・介護・医療・生活支援・住まい」を一体的・継続的に提供する体制のことです。

■ 平成30年 (n=2,644)  
 □ 平成29年 (n=2,666)  
 ▨ 平成28年 (n=2,792)

市政全般において、特に力を入れてほしいと思う施策を、3つまで順位をつけて聞いたところ、1位～3位の合計比率では、「高齢者福祉（介護サービス、地域包括ケアシステムの構築等）」（36.4%）が4割近くと最も多くなっている。以下、やや離れて「保健・医療」（21.9%）、「防災・減災対策」（21.6%）、「子ども・子育て支援」（19.7%）などの順となっている。（図4-1-1）

図4-1-2 重点施策要望一経年順位比較（上位10位）

(%)

年 順位	平成26年	平成27年	平成28年 <sup>※</sup>	平成29年 <sup>※</sup>	平成30年 <sup>※</sup>
第1位	高齢者福祉 32.9	高齢者福祉 (注1) 39.0	高齢者福祉 (注1) 35.5 (35.2)	高齢者福祉 (注1) 39.5 (39.1)	高齢者福祉 (注1) 36.9 (36.4)
第2位	保健・医療 26.6	保健・医療 23.0	防災・減災対策 22.8 (22.7)	保健・医療 21.6 (21.6)	保健・医療 21.9 (21.9)
第3位	財政の健全化 (注6) 23.2	子ども・ 子育て支援 21.0	保健・医療 21.3 (21.3)	子ども・ 子育て支援(注7) 20.8 (20.8)	防災・減災対策 21.8 (21.6)
第4位	防犯対策 20.8	環境の保全 (注2) 19.4	子ども・ 子育て支援 21.0 (21.1)	防災・減災対策 (注7) 20.8 (20.7)	子ども・ 子育て支援 19.8 (19.7)
第5位	少子化対策・ 子育て支援 18.7	防災・減災対策 17.6	環境の保全 (注2) 16.9 (16.8)	環境の保全 (注2) 17.8 (17.7)	環境の保全 (注2) 17.0 (16.8)
第6位	防災対策 16.0	防犯対策 14.7	防犯対策 14.1 (14.1)	防犯対策 16.1 (16.1)	防犯対策 15.6 (15.7)
第7位	介護保険 14.2	雇用・就労支援 (注3) 12.4	中心市街地活性化、 商業振興(注4) 11.5 (11.4)	交通機関・ 駐車場の整備 11.4 (11.6)	中心市街地活性化、 商業振興(注4) 12.5 (12.3)
第8位	学校教育 12.1	中心市街地活性化、 商業振興(注4) 12.0	交通機関・ 駐車場の整備 11.3 (11.4)	道路整備 10.4 (10.3)	暮らしの相談・支援 (注5) 11.0 (11.0)
第9位	社会福祉(ひとり 親、低所得者) 11.3	交通機関・ 駐車場の整備 10.6	雇用・就労支援 (注3) 10.9 (11.1)	中心市街地活性化、 商業振興(注4) 10.1 (10.0)	交通機関・ 駐車場の整備 10.9 (11.0)
第10位	道路整備 10.3	暮らしの相談・支援 (注5) 10.3	道路整備 10.4 (10.4)	雇用・就労支援 (注3) 10.0 (10.0)	道路整備 9.6 (9.4)

※調査対象者を20歳以上としていた平成27年以前の調査結果と比較するため、28～30年は、18歳及び19歳を除いた数値を使用している。(括弧内の数値は18歳及び19歳を含めた数値。)

- (注1) 「高齢者福祉(介護サービス、地域包括ケアシステムの構築等)」は、平成26年以前の「高齢者福祉」と「介護保険」の2つの施策名を統合したもの。
- (注2) 「環境の保全(みどり、水、大気、騒音、ごみ等)」は、平成26年以前の「緑の保全や公園の整備」、「下水道処理」、「公害防止対策」、「不法投棄・放置対策(自動車、自転車、バイク、ごみ等)」の4つの施策名を統合したもの。
- (注3) 「雇用・就労支援」は、平成27年に新設した施策名である。
- (注4) 「中心市街地活性化、商業振興」は、平成26年以前の「商・工業などの地域経済対策」の施策名を、「中心市街地活性化、商業振興」と「企業誘致、工業振興」の2つの施策名に分割したもののうちの1つ。
- (注5) 「暮らしの相談・支援(法律、消費生活、低所得者等)」は、平成26年以前の「社会福祉(ひとり親、低所得者)」と「消費者保護」の2つの施策名を統合したもの。
- (注6) 平成26年以前の「財政の健全化」は、平成27年から「行財政改革」を併せて、「行財政運営」として別に質問を新設したため、施策名から除いた。
- (注7) 同率であるが、小数点以下第二位の値で順位をつけている。

経年での順位の変化をみると、平成26年から5年連続で「高齢者福祉」が第1位となっている。なお、平成27年調査で、施策名を大幅に見直したため、26年調査との比較は参考にとどまる。

(図4-1-2)

図4-1-3 重点施策要望一性別、年齢別（上位5位）

(%)

属性	順位	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		2,644	高齢者福祉 36.4	保健・医療 21.9	防災・減災対策 21.6	子ども・子育て支援 19.7	環境の保全 16.8
男性		1,213	高齢者福祉 31.0	保健・医療 20.6	防災・減災対策 19.8	子ども・子育て支援 18.5	環境の保全 17.1
女性		1,406	高齢者福祉 41.0	保健・医療 23.2	防災・減災対策 22.8	子ども・子育て支援 21.1	環境の保全 16.5
18～29歳		234	子ども・子育て支援 25.2	交通機関・駐車場の整備 21.4	防犯対策 18.4	保健・医療 17.9	防災・減災対策 16.7
30～39歳		260	子ども・子育て支援 50.0	学校教育 19.6	保健・医療 19.2	防災・減災対策／防犯対策 18.8	
40～49歳		425	子ども・子育て支援 27.5	防災・減災対策 24.2	保健・医療 21.2	防犯対策 20.9	高齢者福祉 20.2
50～59歳		406	高齢者福祉 35.5	防災・減災対策 25.9	保健・医療 24.9	環境の保全 20.9	防犯対策 16.5
60～64歳		228	高齢者福祉 48.2	防災・減災対策 27.2	子ども・子育て支援／環境の保全 21.1		保健・医療 19.7
65歳以上		1,066	高齢者福祉 52.3	保健・医療 23.4	環境の保全 19.5	防災・減災対策 19.3	中心市街地活性化、商業振興 14.5

性別にみると、男女ともに第1位から第5位まで同項目が同順位でランクインしている。ただし第1位の「高齢者福祉」は女性（41.0%）が男性（31.0%）より10.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、40歳代以下では「子ども・子育て支援」が第1位となっており、50歳代以上では「高齢者福祉」が第1位となっている。特に30～39歳では「子ども・子育て支援」（50.0%）が5割を占めて2位以下の他項目に大きな差をつけている。（図4-1-3）

図4-1-4 重点施策要望一居住地域別（上位5位）

(%)

属性	順位	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		2,644	高齢者福祉 36.4	保健・医療 21.9	防災・減災対策 21.6	子ども・子育て支援 19.7	環境の保全 16.8
本庁管内 (中央地域)		595	高齢者福祉 32.8	保健・医療 22.0	子ども・子育て支援 20.0	中心市街地活性化、 商業振興 19.0	防災・減災対策 18.2
元八王子・ 恩方・川口 (西部地域)		452	高齢者福祉 38.7	保健・医療 22.6	防災・減災対策 19.9	子ども・子育て支援 17.5	道路整備 17.3
浅川・横山・館 (西南部地域)		487	高齢者福祉 38.2	防災・減災対策 24.2	保健・医療 22.6	子ども・子育て支援 18.9	環境の保全 16.6
加住・石川 (北部地域)		222	高齢者福祉 36.5	保健・医療 26.1	防災・減災対策 21.6	子ども・子育て支援／環境の保全 20.7	
由井・北野 (東南部地域)		373	高齢者福祉 34.6	防災・減災対策／子ども・子育て支援 21.2		保健・医療 19.8	防犯対策 17.2
由木・由木東・ 南大沢 (東部地域)		513	高齢者福祉 38.2	防災・減災対策 24.8	環境の保全 21.1	子ども・子育て支援 20.9	保健・医療 20.1

居住地域別にみると、すべての地域で「高齢者福祉」が第1位となっている。全体で第2位の「保健・医療」は加住・石川（北部地域）（26.1%）、元八王子・恩方・川口（西部地域）（22.6%）、本庁管内（中央地域）（22.0%）の3地域で第2位となっているが、他の3地域では「防災・減災対策」が由木・由木東・南大沢（東部地域）で24.8%、浅川・横山・館（西南部地域）で24.2%、由井・北野（東南部地域）で21.2%でそれぞれ第2位となっている。また、由井・北野（東南部地域）では「子ども・子育て支援」（21.2%）も同率で第2位となっている。（図4-1-4）

図4-1-5 重点施策要望－ライフステージ別（上位5位）

(%)

属性	順位	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		2,644	高齢者福祉 36.4	保健・医療 21.9	防災・減災対策 21.6	子ども・子育て支援 19.7	環境の保全 16.8
独身期		289	防犯対策 19.0	子ども・子育て支援 18.7	防災・減災対策／交通機関・駐車場の整備 18.3		保健・医療 17.3
家族形成期		212	子ども・子育て支援 69.8	公園や遊び場の整備 27.8	学校教育 26.9	保健・医療 17.5	防犯対策 17.0
家族成長前期		150	子ども・子育て支援 44.0	学校教育 28.0	保健・医療 22.0	防犯対策 21.3	防災・減災対策／公園や遊び場の整備 19.3
家族成長後期		159	子ども・子育て支援 27.0	防災・減災対策 26.4	高齢者福祉／保健・医療 23.3		学校教育 20.8
家族成熟期		427	高齢者福祉 42.4	防災・減災対策 26.9	保健・医療 23.0	環境の保全 20.6	子ども・子育て支援 19.0
老齢期		1,066	高齢者福祉 52.3	保健・医療 23.4	環境の保全 19.5	防災・減災対策 19.3	中心市街地活性化、商業振興 14.5
その他		293	高齢者福祉 31.7	防災・減災対策 28.0	保健・医療 23.5	防犯対策 19.5	環境の保全 18.4

ライフステージ別にみると、「高齢者福祉」は老齢期（52.3%）、家族成熟期（42.4%）、その他（31.7%）の3層で第1位となっている。一方、「子ども・子育て支援」は7割弱の家族形成期（69.8%）を筆頭に、家族成長前期（44.0%）と家族成長後期（27.0%）を加えた3層で第1位となっている。なお、独身期では「防犯対策」（19.0%）が「子供・子育て支援」（18.7%）を0.3ポイント上回って第1位となっている。（図4-1-5）